心臓血管外科プログラム

【研修目標、到達目標】

本研修は、本学の基本方針である「人間性豊かな、優れた医療人の育成」に沿って良き心臓血管外科医を育成します。そのための到達目標は、日本外科学会専門医修得です。当院は、日本外科学会及び日本心臓血管外科学会専門医認定機構の認定施設であり、近年は年間２００例以上の開心術（ステント内挿術含む）を安定して行なえるようになり、十分な症例経験を積む事が可能です。

【卒後３−５年目の研修】

１．将来の日本心臓血管外科専門医の修得には、まず日本外科学会専門医の修得が必修です。
身分はレジデントＡ（３年目）、Ｂ（４年目）、Ｃ（５年目）となります。
将来病院助教への任用のため、夜間大学院進学も可能です。

２．日本外科専門医修得のためには、研修に際して日本外科学会への入会及び修練開始登録が必要です。但し、初期研修満了後６カ月以内に修練開始登録した場合、研修開始まで遡って登録できます。

３．日本外科学会専門医修得の研究業績には、日本外科学会総会における筆頭研究発表または学術刊行物における筆頭論文発表が１つ以上、または外科系地方会における筆頭研究発表が３つ以上必要です。

４．もし日本外科学会専門医修練カリキュラムの最低必要症例を充足できなかった場合は協議の上、追加研修が必要です。

５．当院他の外科講座から心臓外科および血管外科分野の手術経験希望者も受け入れております。

【レジデントＡ（卒後３年目）の他部署研修について】

総合診療能力のスキルアップのため、ＩＣＵ、麻酔科・疼痛制御科のいずれかで、希望により３ヶ月間研修を行うことができます。

【卒後６年目以降の研修】

１．日本外科学会専門医修得後は、日本心臓血管外科専門医の修得を目標とした身分で病院助教（６年目以降）を予定しています。

２．　日本心臓血管外科学会専門医は、手術経験の他に日本胸部外科学会･日本心臓血管外科学会･日本血管外科学会会員歴により書類審査され、さらに筆記試験に合格しなくてはいけません（２０１４年度合格率７１％、詳細は日本心臓血管外科専門医認定制度規則参照)。

３．不明な点は、兵庫医科大学病院心臓血管外科（研修管理委員　山村光弘）まで御連絡下さい。

【カンファレンス、症例検討会等】

術前及び術後検討会、抄読会、回診を定期的に行う。

【関連病院】（下線病院は卒後３年目以降の臨床研修として派遣実績のある病院です。）

明和病院　（過去には尼崎関西労災病院派遣あり）

【指導医】

指導責任者 心臓血管外科 主任教授:宮本　裕治（日本外科学会指導医、日本胸部外科学会指導医、日本心臓血管外科専門医）

【研修統括者】

心臓血管外科　　講師：山村　光弘（日本外科学会指導医）

【問い合わせ先】

心臓血管外科医局

TEL：0798-45-6852　　FAX：0798-45-6853　ホームページ　www.cvs-hyo-med.com/